

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	<input type="checkbox"/>	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	精米HACCP認証を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	<input type="checkbox"/>	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】HP等で環境に対する取組みを開示していく												12.6					
20	<input type="checkbox"/>	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】再生可能エネルギーの利用を検討していく							7.2							13			
21	<input type="checkbox"/>	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	SDSシート等により使用原料の確認を行っている												12.2	13	14	15		
22	<input type="checkbox"/>	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	社員・パート従業員共に就業規則にその内容を記載し、雇用面接時や必要な都度従業員に対し管理本部が周知している																	16 16.5
23	<input type="checkbox"/>	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	社員・パート従業員共に就業規則にその内容を記載し、雇用面接時や必要な都度従業員に対し管理本部が周知している																	16
24	公正な事業慣行	<input type="checkbox"/>	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	商品開発時において、商標の侵害をしていないか確認を行っている								8.2 8.3	9							
25		<input type="checkbox"/>	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の取扱い規程を構築し運用している																16
26		<input type="checkbox"/>	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	自社製品の原材料サプライチェーンを把握しており、紛争鉱物は取り扱っていないことを確認している																16
27		<input type="checkbox"/>	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】サプライヤーとのリスク管理に取り組む					5				8	10	12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	<input type="checkbox"/>	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	HACCP認証を取得し、プログラムに沿った運用をしている			3.9									12.4				
29		<input type="checkbox"/>	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	HACCP認証を取得し、プログラムに沿った運用をしている									9							
30		<input type="checkbox"/>	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	無洗米製品等、生活排水に配慮した商品等を製造している						6						12	13	14	15	
31		<input type="checkbox"/>	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】環境に配慮した包材、無洗米を使用し、現在の職環境に合わせた商品の開発を行っていく	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
32	□	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	主食(お米・ごはん)を取扱っていることから、BCPの構築を積極的に行っている				4						9		11	12			14	15			17		
33	□	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	小学生を中心に工場見学の受入(年間1300名程)を行っている 職場体験(中学生)の受入を行っている				4									11						14	15		17
34	□	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	長野米の県内消費の拡大のためのPR活動等を行っている										8	9		11	12	13							
35	□	【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念、経営方針を適時社内に向け発信し、共有している										8	9											17
36	□	【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンス規定を設け、順守する体制、仕組みを構築している																						16
37	□	【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	管理本部内が窓口となり、活動内容により役割を分担している																						16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	ステークホルダーとの対話を行い、自社の活動のステークホルダーへの影響を把握している																					16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクアセスメントを実施している																						16
40	□	【社会的責任】 ・ CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSR方針の策定を行う																						16
41	□	【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	中小企業中央会連携とBCPの構築に取り組んでいる											9		11			13 13.1					16	
42	□	【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補があり、後継者の育成計画を策定予定である										8	9											17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)